

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9070		事務事業名称	医療費支給費						短縮コード	経常	9070	臨時	
予算区分	会計	25	老人保健特別会計	款	02	医療諸費	項	01	医療諸費	目	02	医療費支給費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他					根拠法令等	老人保健法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和57年度、老人保健法の施行により開始した。 補装具を購入する場合等、一旦10割を支払った後の老人保健分の請求への支払及び高額医療費の支払などの、受給者本人への現金の支給を行う経費です。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
事業区分「その他」のため評価対象外							大項目（節）	01	保健・医療					
							中 項 目	02	医療					
							小項目（施策）	01	地域医療体制の整備・充実					
							細 項 目	02	医療費の給付等					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	受給資格者から支給申請のあったもののうち、内部で確認が済んだ請求。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 内部で確認（審査）済の受給者からの請求に対し老人保健負担分を現金支給することによる医療の給付。							
	※平成20年度に計画していること： 平成19年度と同様に現金支給を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	受給資格者本人（一部代理受領者を含む）へ現金支給を確実に行う。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9070	事務事業名称	医療費支給費			所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外				
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							